

## 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

## 北区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	<p style="text-align: center;">北区交通マップ作成 【事業費予算 800千円】</p>
事業目的・概要	<p>区内には多様な交通網が整備されており、さらなる利用促進のためには、それらの幅広い活用が求められる。区内の公共交通に関する情報を集約し「見える化」することで、区民それぞれが自分の移動需要に適した公共交通の活用を知る契機とするとともに、公共交通のさらなる利用促進を図る。さらに、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸につなげる。</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数 など)	<p><b>【北区交通マップ】</b> 部数 28,000部 配布方法 区内全戸配布、市ホームページに掲載               区内の主な公共施設・病院・スーパーなどに設置 掲載内容 〈表面〉各路線図 〈裏面〉各交通機関の詳細、高齢者向け               情報など</p> <p><b>【区バス・おらってのバス乗り案内チラシ】</b> 部数 区バス:5,500部、おらってのバス:7,300部 配布方法 各沿線自治会に全戸配布、区内の主な公共施設に設置 掲載内容 乗り方を4ステップで紹介</p>

区 分	内 容
<p>事業の評価</p> <p>（地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性・ 効率性の評価など）</p>	<p>区民に区内の公共交通を分かりやすくお知らせするため、以下2事業の作成・発行を検討し、実施した。特に、今まで公共交通を利用したことのない区民や、そもそも区内にどんな公共交通が存在するのかを知らない区民が一定数いることを念頭に置き、検討を重ねた。</p> <p>【北区交通マップ】</p> <p>○文字の大きさや配色、紙面のサイズなど、誰にでも親しみやすく分かりやすい紙面となるよう工夫した。</p> <p>○公共交通を利用したことのない区民に、まずは区内にはどんな交通があるかを知ってもらうため、表面のマップ内に区内の公共交通を集約した。また、集約することで自分の移動需要に適した公共交通の活用を検討でき、公共交通の利用促進及び高齢者のおでかけ促進となるよう作成した。</p> <p>○公共交通のメリットを紹介することで、利用のきっかけとなるよう工夫した。</p> <p>○公共交通の主な利用者は交通手段を持たない高齢者であるため、高齢者を対象にした割引制度や運転に不安を感じている高齢者やその家族が相談できる安全運転ダイアルなど、高齢者向けのお役立ち情報を掲載した。</p> <p>○区内全戸配布やホームページへの掲載、区内の主な公共施設へ設置することで、区民が区内の公共交通の現状を理解することにも寄与できると考えられる。</p> <p>【区バス・おらってのバス乗り案内チラシ】</p> <p>○写真を大きく使用し、4ステップで分かりやすく紹介することで、今まで利用したことのない人の利用のきっかけとなるよう工夫し作成した。</p>
備考	

# 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

北区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	福祉教育部会部会だより発行 【事業費予算 700千円】
事業目的・概要	主に小学校高学年から中学生の保護者を対象としたパンフレットを発行し、子育てについての大切なことについて学ぶ機会を設ける。 また、小学校高学年から中学生の本人、子育てを応援したい人向けのページも設け、子どもたちの育成環境を改善と、子育て応援の機運醸成を図る。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数 など)	<p>みんなの応援パンフレット フレフレ！思春期～心の成長期～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 心と体が大きく変化する思春期を迎えた子どもの成長に戸惑ったときの 手助けとなる様、大事なことや相談窓口を紹介</li> <li>・対象 小学校高学年から中学生の保護者、小学校高学年から中学生の本人 子育てを応援したい全ての人</li> <li>・発行形態 A5判 16頁 中綴じ製本 フルカラー(4色刷り)</li> <li>・作成部数 10,000部</li> <li>・配布先 区内の小学校、中学校を通じて保護者へ配布 放課後児童クラブ、コミュニティセンター、図書館、公民館などの各公共 施設に設置 北区教育ミーティング資料(1/28)</li> <li>・アンケート回収(表紙に案内付箋を貼付、ネット回答) 3/1現在 135件</li> </ul>

区 分	内 容
<p>事業の評価</p> <p>（地域課題の抽出方法や 事業の公益性・実効 など）</p>	<p>○アンケートの結果 アンケートの結果からみて、ほぼ目的を達成することができたと評価したい。</p> <p>この冊子があなたの役に立ちましたか？の問いに 大いに役に立つ 49.6%、まあまあ役に立つ 50.4%</p> <p>【ご意見・感想より】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者 <ul style="list-style-type: none"> <li>思春期の子どもに対する接し方を改めて考えることができた。</li> <li>子育てに大切な情報が書かれていると思った。</li> <li>困った人の安心材料になると思った。</li> <li>差別が起きないように子どもに教えておく必要があると感じた。</li> <li>漫画で読みやすかった。分かりやすかった。</li> <li>思春期の難しい年ごろの子がいるので役に立ちました。</li> <li>自治協議会の活動が生活に密着していることに感謝します。</li> <li>前回も読みました。学校配布は気軽に読めるのでありがたい。</li> <li>子どもは親の鏡というのが響いた。</li> <li>自己肯定感が育まれる環境づくりを心がけようと思う。</li> </ul> </li> <li>・小学生、中学生 <ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身の状態が理解できた。</li> <li>子どもは親の鏡というところが面白かった。</li> <li>家族みんなで読みました。</li> <li>LGBTQについて詳しく分かりやすく説明していて嬉しかった。</li> </ul> </li> </ul> <p>○保護者へ家庭教育の大切さを伝えるだけでなく、小学校高学年から中学生の本人、子育てを応援したい人へも届けることで、子どもたちの育成環境の改善と、北区に子育て応援の輪を広げるといった目的は達せられたと思われる。</p>
備考	

## 区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

北区自治協議会

区 分	内 容																																				
テーマ・事業名	福島潟賑わい創出事業 【事業費予算 1,500千円】																																				
事業目的・概要	福島潟のラムサール条約登録に向け、条約の理念等を広く周知し、区民の理解を深めつつ、気運の醸成を図る。福島潟の魅力を区内外に広くPRすることで、賑わいの創出を図る。																																				
事業の実施実績 (実施回数、参加者数 など)	<p>① ラムサール条約登録に向けた研修会及び意見交換会</p> <p>【研修会】 日にち 令和2年6月25日(木) 場 所 北地区コミュニティセンター 内 容 ラムサール条約湿地自治体認証制度とSDGsについて</p> <p>【意見交換会】 日にち 令和3年2月25日(木) 場 所 北地区コミュニティセンター 内 容 現在の進捗状況報告及び意見交換</p> <p>② 啓発パネル巡回展示、パンフレット配布</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">期間</th> <th style="width: 45%;">場 所</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月1日～7月29日</td> <td>ビュー福島潟 6階展望ホール</td> <td>菜の花時期、GW</td> </tr> <tr> <td>7月30日～9月30日</td> <td>岡方コミセン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月1日～12月25日</td> <td>長浦コミセン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月3日</td> <td>水の公園福島潟</td> <td>福島潟マルシェでのブース出展</td> </tr> <tr> <td>12月26日～1月15日</td> <td>豊栄総合体育館</td> <td>北区ふゆっこまつり</td> </tr> <tr> <td>1月16日～1月28日</td> <td>北地区スポーツセンター</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> <tr> <td>2月1日～3月19日</td> <td>北区役所新庁舎 1階交流スペース</td> <td style="text-align: center;">〃</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">※各施設 平均来館者数 ・ビュー福島潟(有料ゾーン)742人/月 ・岡方コミセン312人/月 ・長浦コミセン1,237人/月 ・福島潟マルシェ1,100人</p> <p>③ 福島潟の魅力PR動画を制作(豊栄高等学校の生徒との協働制作) 企画会議 8月27日(木) 撮影期間 9～11月 コンセプト 訪れたいなる福島潟 公開方法 YouTube内「新潟シティチャンネル」</p> <p>④ 福島潟マスコットキャラクター「クイクイ」(2体目)の製作とPR クイクイ(2体目)の納品日 11月27日(金)</p> <p>活用実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">期間</th> <th style="width: 45%;">場 所</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月3日～1月27日</td> <td>ビュー福島潟</td> <td>クリスマス展示に合わせて展示</td> </tr> <tr> <td>1月1日</td> <td>ビュー福島潟</td> <td>元旦歩こう会で展示</td> </tr> <tr> <td>2月1日～3月19日</td> <td>北区役所新庁舎</td> <td>開庁式、ふゆっこまつりに合わせて</td> </tr> </tbody> </table>	期間	場 所	備 考	4月1日～7月29日	ビュー福島潟 6階展望ホール	菜の花時期、GW	7月30日～9月30日	岡方コミセン		10月1日～12月25日	長浦コミセン		11月3日	水の公園福島潟	福島潟マルシェでのブース出展	12月26日～1月15日	豊栄総合体育館	北区ふゆっこまつり	1月16日～1月28日	北地区スポーツセンター	〃	2月1日～3月19日	北区役所新庁舎 1階交流スペース	〃	期間	場 所	備 考	12月3日～1月27日	ビュー福島潟	クリスマス展示に合わせて展示	1月1日	ビュー福島潟	元旦歩こう会で展示	2月1日～3月19日	北区役所新庁舎	開庁式、ふゆっこまつりに合わせて
	期間	場 所	備 考																																		
	4月1日～7月29日	ビュー福島潟 6階展望ホール	菜の花時期、GW																																		
	7月30日～9月30日	岡方コミセン																																			
	10月1日～12月25日	長浦コミセン																																			
11月3日	水の公園福島潟	福島潟マルシェでのブース出展																																			
12月26日～1月15日	豊栄総合体育館	北区ふゆっこまつり																																			
1月16日～1月28日	北地区スポーツセンター	〃																																			
2月1日～3月19日	北区役所新庁舎 1階交流スペース	〃																																			
期間	場 所	備 考																																			
12月3日～1月27日	ビュー福島潟	クリスマス展示に合わせて展示																																			
1月1日	ビュー福島潟	元旦歩こう会で展示																																			
2月1日～3月19日	北区役所新庁舎	開庁式、ふゆっこまつりに合わせて																																			

区 分	内 容
<p>事業の評価  地域課題の抽出方法や企  画立案の評価  事業の公益性・実効性・効  率性の評価  など</p>	<p>① ラムサール条約登録に向けた研修会及び意見交換会  <b>【研修会】</b>  ラムサール条約の意義や湿地保全とSDGs(持続可能な開発目標)の関係性などを学んだ。福島潟のラムサール条約湿地登録に向けた取り組みは、市が推進しているSDGsにおける自然との共生の考え方と合致しており、福島潟の多面的な機能の魅力を多くの人と共有することの重要性を再確認した。</p> <p><b>【意見交換会】</b>  ラムサール条約登録に向けたこれまでの取り組みを確認した。また、新潟市では国内初の「ラムサール条約の湿地自治体認証」の取得を通して、ラムサール条約の認知度向上・機運醸成を図っていくとの考えであった(同認証は令和3年11月に中国で開催される締約国会議で審議)。自然文化部会においても、ラムサール条約の認知度向上・機運醸成を継続的に図っていくことの重要性を再確認した。</p> <p>② 啓発パネル巡回展示、パンフレット配布  平成30年度に作製した、ラムサール条約登録啓発パネル及びパンフレットを区内のコミュニティセンターや、人が多く集まるイベント等で展示・配布することで、普段は潟に触れる機会の少ない方にもラムサール条約について知ってもらう機会となった。</p> <p>③ 福島潟の魅力PR動画を制作  高校生が撮影・編集・楽曲演奏などを担当し、若い世代の視点で福島潟をPRすることができた。動画はYouTube内の「新潟シティチャンネル」で公開し、福島潟の魅力を区内外に広く広報することができた。また、取り組みが新潟日報(9月25日朝刊)と市報にいがた特集(11月1日号)で取り上げられ、県内・市内の多くの人に興味を持ってもらうきっかけとなった。</p> <p>④ 福島潟マスコットキャラクター「クイクイ」(2体目)の製作とPR  中に人が入らず自立式で使用できる仕様とし、活用の幅を広げることができた。ビュー福島潟や元旦歩こう会の受付会場、北区役所新庁舎での展示においては、クイクイ及び福島潟の認知度向上に寄与することができた。</p>
備考	